

所 属	林政部林政課	県土整備部建設政策課
担当(係)名	政策企画担当 内線 3020	建設業担当 内線 3647

**新** 建設業と林業の協働による森林づくりモデルの普及  
 <ふるさと雇用再生特別基金事業>

1 事業費 【財源内訳】 【主な用途】  
 5,108 一般財源 5,108 委託費 5,065  
 (前年度 0)

2 背景・現状

地域の建設業は公共事業の減少により林業分野への進出を検討している一方、森林所有者の経営意欲の減退等により手入れ不足の森林が増大しているとともに、それらを整備する林業の担い手が不足している。

また、全国に先がけ、国の地方の元気再生事業を活用して、林業と建設業の協働による森林づくりについて、飛騨地域で協議会を設立し検討しているところである。

3 事業目的

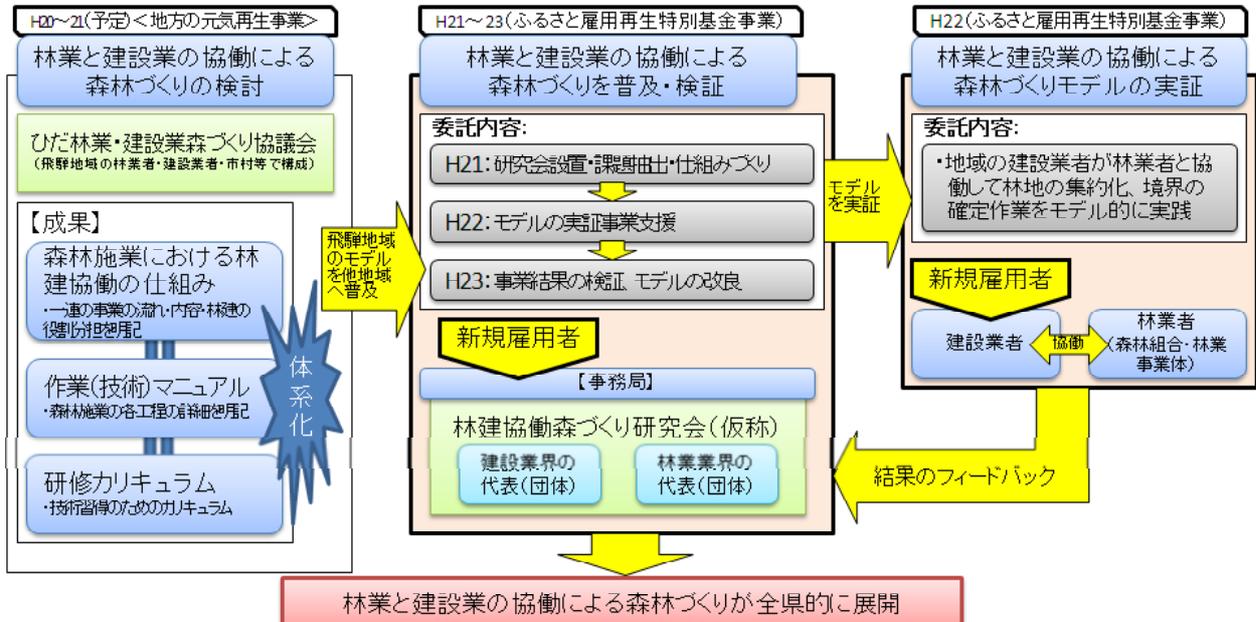
飛騨地域で検討された林業と建設業の協働による森林づくりのモデルを全県的に普及し、各地で林業と建設業の協働体制を構築することによって、建設業の林業参入を促進し健全で豊かな森林づくりを推進する。

4 事業概要

地域の建設業者と林業者の協働により、路網の整備だけでなく、森林施業地の確保から伐採・搬出までの木材生産システムを構築する。

林業と建設業の協働を図るための体制整備

- ・林業団体と建設業団体による「林建協働森づくり研究会(仮称)」の設置
- ・新規雇用をした上で、地域の課題抽出・検討、協働の仕組みづくり



( 款 ) 5 労働費 ( 項 ) 1 労政費 ( 目 ) (3) 雇用促進費  
 ( 明細書事業名 ) 緊急雇用特別対策費  
 委託事業費